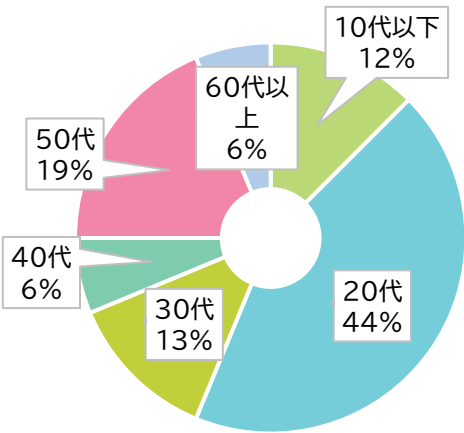


～みんなでつくろう！こどもの権利条例～

こども未来ミーティング

だい かい かいさいほうこく 第3回の開催報告

1. がいよう

にちじ	ねん がつ にち ど 2026年9月26日(土) 10:00-12:00
ばしょ	しながわさんぎょうしえんこうりゅうしせつ 品川産業支援交流施設SHIP(品川区北品川5-5-15 大崎ブライトコア4F)
さんか にんずう	こども・若者:9めい おとな:7めい (ごうけい:16めい) 

2. 実施の流れ

①開会	開会のあいさつや、こども未来ミーティングの目的、品川区で作ろうとしている条例について説明がありました
②はじめに	話し合いのやくそくを確認して、グループ内で自己紹介しました
③こどもの権利条例とは	こどもの権利について説明がありました
④ステップ1 自分のことをふりかえる	自身のけいけんをふりかえり、「元気に/自分らしく 育つために」必要だと思うことを、グループで話し合いました
⑤ステップ2 まちのことを考える	ステップ1で出た意見を参考にして、「品川区がこんなまちだったらいいな」という思いを、グループ内で共有しました
⑥ステップ3 だいにじにしたいことを話しあう	ステップ2で出た意見を参考にして、「これからも、特に、品川区でだいにじにしたいこと」をグループ内で話し合いました
全体発表	各グループで話し合って、特に大事にしたい3つのことを、全体で共有しました

3. グループの話し合いの内容

ステップ1(元気に育つために必要なこと、いやなこと) ステップ2(こんなまちだったらいいな)

グループ⑧の主ないけん

ステップ1

(必要なこと)
安心して過ごせる
許される
居場所がいくつかある
対話できる

(いやなこと)
安心できる場所がない
良くない言葉
不自由

ステップ2

安心して過ごせる
快適な暮らしができる街
ありがとうでつながるまち
頼れる大人がたくさんいる
障害の有無に関係なく一緒に過ごせる
生まれ持ったままの個性で生きていける



グループ⑨の主ないけん

ステップ1

(必要なこと)
挨拶
仲間
ペット
コミュニケーション

(いやなこと)
笑わない
否定される
混雑
決めつけられる

ステップ2

自然豊か
子育てに協力的
笑顔あふれる
地域とのつながり
防犯や防災対策がしっかり
子どもが遊べる場所がたくさんある



グループ⑩の主ないけん

ステップ1

(必要なこと)
ご飯とお金
情報媒体
娯楽
居場所
支援者

(いやなこと)
人格否定
責められる
抑圧

ステップ2

平和
居場所がたくさんある
公園がきれい
区民に寄り添える街
こどもファースト
みんなが楽しめるイベントがたくさんある
誰もが自分らしく生活できる



4. グループの話し合いの結果(これからも特にだいたいじにしたいこと)



公共のリビングを作る

自分で選べる、意思が尊重される

自由な地域交流場所

気軽に遊べる 歩いていて楽しい空間のあるまちづくり

子どもの目線を尊重したまちづくり

じぶんのじゆう

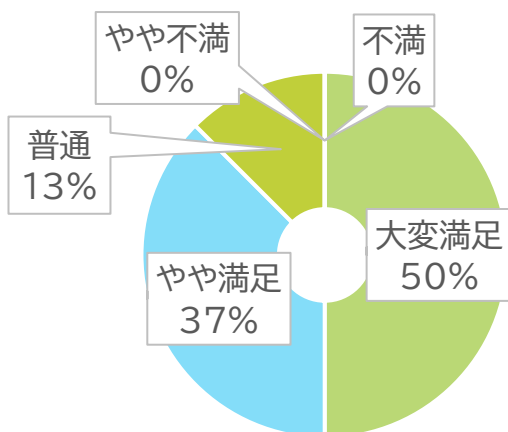
つたえたい人がつたえられる

子どもが意見を言えるまち

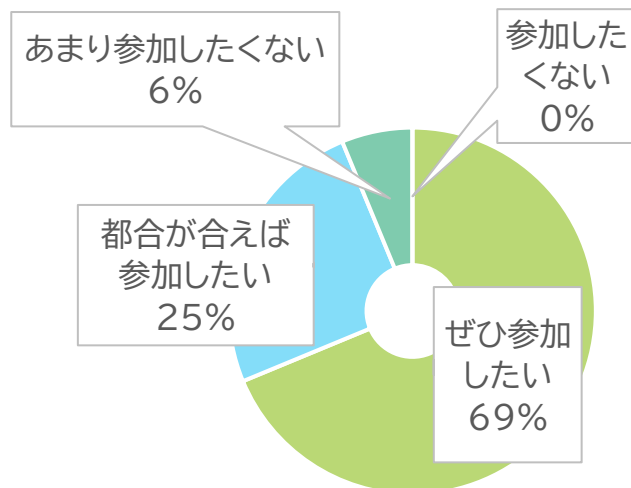
子どもの安心安全を守る

5. 参加者のアンケートの結果

Q. 今回の子ども未来ミーティングの満足度を教えてください



Q. 今後もこうした区民が集まって、意見交換する場が開催された場合、また参加したいと思いますか。



6. 次回のよてい

にちじ	2026年10月17日(土) 10:00-12:00
ばしょ	品川歴史館(品川区大井6-11-1)

7. 当日のようす

